

富士山世界遺産センター サポートボランティア 継続の御案内

応募条件

- ①開館よりサポートボランティアをされている方で、来年度も引き続き活動していただける方
- ②富士山の世界文化遺産としての価値を理解し、ボランティアについて理解がある方
- ③協調性をもち、国内外の来館者のために行動できる方
- ④2019年4月1日から2020年3月31日までに1回程度の活動できる方

継続手順

12月13日(木)

〈継続希望票の提出〉



〈館内講座(研修)
+ 継続講座に1回
参加〉

- ①12月16日 ②1月20日
③3月17日 ④1月27日



2月19日(火)までに

〈本登録用紙提出〉



3月21日(木)

4月の希望シフト提出

継続希望票

来年度の継続の有無を確認するために、希望票を送付します。

継続を希望される方には、①～④の館内講座を1つ研修として受講していただきます。同じ日に続けて継続講座を実施いたします。希望日をお知らせください。

館内講座(研修) 1時間 + 継続講座 1時間

14:00～15:00 15:00～16:00

場所: 研修室

〔館内講座(研修) 日程〕

- ①12月16日(日) 大高 研究員(世界遺産センター)
「富士山須走口登山道の歴史」
- ②1月20日(日) 早川 研究員(地球環境史ミュージアム)
「育む山 新展示について」
- ③3月17日(日) 藤野 研究員(山梨・富士山科学研究所)
「富士山に値段をつけるとしたら何円になるのか」
- ④1月27日(日) 13:30～ 「特別講演」
青柳周一(滋賀大学教授)
論題「近世の富士山にみる宣伝と集客ー小林謙光
コレクション「須走中心富士細密絵図」をめぐってー」

〈継続申込・問い合わせ先〉

静岡県富士山世界遺産センター サポートボランティア担当: 白鳥まで

メール mtfujj-whc@pref.shizuoka.lg.jp 電話番号0544-21-3776 FAX0544-23-6800

「富士山世界遺産センター サポートボランティア継続希望」

・氏名・登録番号、継続講座希望日 12月13日(木)までにお知らせください